

姉妹都市訪問団がやってきた!

問 たつせがある課 ☎56-0641

HPを見る

記事ID 13389

7月23日(火)から28日(日)の6日間、本市の姉妹都市であるベルギー王国ワテルロー市から訪問団がやってきました。今回の訪問団には、中高生20人のほかワテルロー市のルテール市長、テュムレール副市長夫妻、フラバット事務局長が引率でお越しになりました。

中高生20人は期間中、市内のワテルローにゆかりのある場所を訪ね、市内のホストファミリー宅に滞在し日本の文化等を学んだほか、長久手市の友好都市である長野県南木曾町を訪問し、地元のお祭りに参加したり、木工細工作りや、ニジマス釣りなどを体験しました。

また、27日(土)に文化の家で開催された「ベルギーナイト」にも参加し、市国際交流協会、(一社)市観光交流協会、文化の家スタッフや出演者をはじめ、多くの市民のみなさんから歓迎を受けました。

7月23日

表敬訪問



本市の吉田市長とワテルロー市のルテール市長が握手

歓迎会



歓迎会では訪問団のみなさんに棒の手を披露しました

歓迎会



昨年度ワテルロー市を訪問した本市のメンバーも駆けつけました

7月24日

北中学校訪問



北中学校の生徒と一緒に卓球や吹奏楽などの部活を体験しました

色金山歴史公園



国際交流協会のみなさんから茶道について教わりました

木工体験(南木曾町)



日本伝統の木工細工を体験しました

7月27日

お別れ会



ベルギークイズなど、ワテルローの中高生が趣向を凝らした内容で楽しませてくれました

ベルギーナイト



国際交流協会のみなさんに浴衣を着付けてもらい、大喜びのルテール市長

7月28日

お見送り



ホストファミリーのみなさんとのお別れ。涙を流している団員もいました

長久手市国際交流協会では、愛知県立大学・椋山女学園大学などの留学生を対象としたホームステイを実施しています。詳しくはHPをご覧ください。

